



小商 あさま会便り

本日の信毎朝刊に小商定時制生徒による2つの快挙のニュースが掲載されました。

1つは長野県定時制通信制生徒生活体験発表会で、4年生の臼田うららさんが最優秀賞となりました。今回は新型コロナウイルス関係と台風の影響でステージ発表でなく、発表予定作品の審査によって決定しました。内容がよかっただけに生の発表を聞きたかったですね。

2つ目の快挙は、経産省主催の情報処理の国家試験「ITパスポート試験」に4年生の3名、小林慎也君・山口伸弘君・小林我久君が合格しました。小商では定時制では初で、全日制含めても9年ぶりの快挙でした。それぞれの頑張りに拍手を送りましょう。本当におめでとうございます。この体験と資格を卒業後も大いに生かされ活躍されることを期待します。

同窓会長 高見澤敏光 (10月30日フェイスブック掲載)

小諸商業高 定時制生徒 作文発表や国家試験で輝く

小諸市の小諸商業高校定時制に通う4年生4人が、作文発表や国家試験で学習の成果を示した。東信高校定時制通信制生徒生活体験発表大会で臼田うららさん(18)が最優秀賞に輝いたほか、同高定時制で初めて経産省認定の「ITパスポート試験」(iパス)に3人が合格した。

今年の発表大会は新型コロナウイルスの影響で書類審査になった。臼田さんは「9歳の自分から約10年たった今、思うこと」と題し、小学4

年時に感情をコントロールする難しさから他人を傷つけてしまったことへの後悔や、それでも目標を立てて頑張ったこと、支えてくれた周囲への感謝—など胸の内を明かした。

臼田さんは「受賞を聞いた時はびっくり。前向きな気持ちと自信につながる」と声を弾ませた。将来はメーキャップアーティストになるのが目標だ。

小林慎也さん(19)、山口伸弘さん(19)、小林我久(がく)さん(19)は

情報処理技術に関するiパスにそろって合格。同校現役生の合格は全日制を含め9年ぶりという。

公認会計士を目指している小林慎也さんが今春「これからの社会はITが必須」とiパスの勉強を始め、ほかの2人を誘った。3人は夏休みのほぼ毎日、学校で学習。担任の滝沢弘志教諭(61)は「ともに教え合い、楽しそうに取り組んでいた」と話す。3人は「この合格を将来につなげていきたい」と喜んでいる。

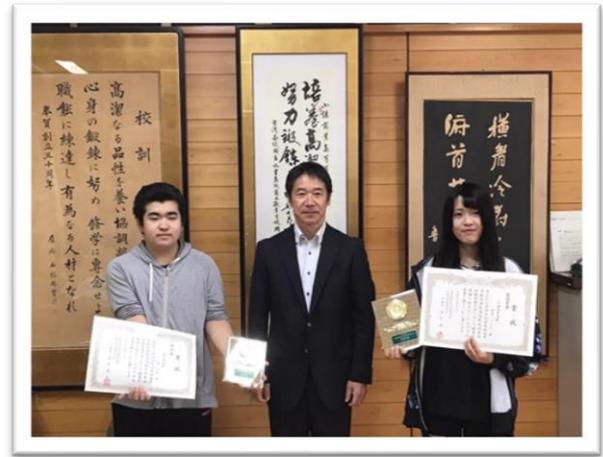


校長室で合格証や賞状などを掲げる(左から)山口さん、小林慎也さん、臼田さん、小林我久さん

～ 定時制通信制の生活体験発表 ～
東信地区大会の最優秀賞と優秀賞
10月10日(土) 県大会に出場



長野県大会の最優秀賞
おめでとうございます！



野球の楽しさ知ろう！
高校球児が園児に野球指導



10月21日 18:09

今日は振替休日だったので、1・2年生の選手達に協力してもらい、地元園児との『野球遊び交流会』をやってみました。😊

昔も今も、子ども達はボールを捕ったり、投げたり、打ったりするのが大好きです！！

地道な普及活動、これからも選手達と一緒に続けていきます！😊

野球界の皆様！まだまだやれることはありそうです！！🙌

竹峰慎二監督（フェイスブックから）



地道な活動も、選手の育成も、大会での成績も、頑張ります！
竹 峰 慎 二



11月です。すっかり秋になってしまいました。お変わりなくお過ごしのことと存じます。北信越大会も上田西が準優勝で長野県の実力を発揮して来春甲子園への切符を、確実にしてくれました。大変嬉しいことです。佐久長聖と長野県同志の決勝戦かと思いをいたしました。偏った県民性かな？小商だったらと思うと、どんなに嬉しく、喜ばしいことだったと思うとちょっと残念に思っています。

上田西には来春  甲子園での活躍を期待したいと思います 

39年卒／高田秀樹



クリスマスリースの寄せ植えを作りました 



Chieko Yamazaki

今年のカレンダーも残すは1枚になりました。この1年の日々はコロナ禍によって、これまでに私たちが経験したことのない時の過ごし方を強いられました。

右肩上がりの時代に過ごした者から思うと、これからの人達には申し訳ないような気持ちにさえなります。

このような中で、在校生の頑張りの姿を見させていただくと、本当に嬉しくなります。

～～「新年になったら、明るい見通しが見える♥」～～

を、心から願って…。

2020年11月1日 《 深秋号 》
東京浅間会・会報編集部：田口勝美

メールアドレス : katsumit@jcom.zaq.ne.jp